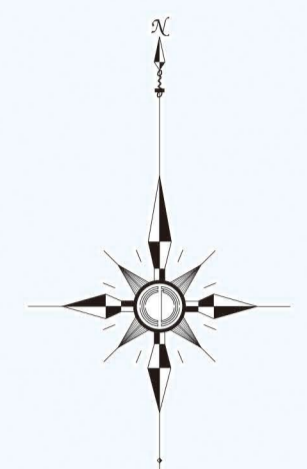
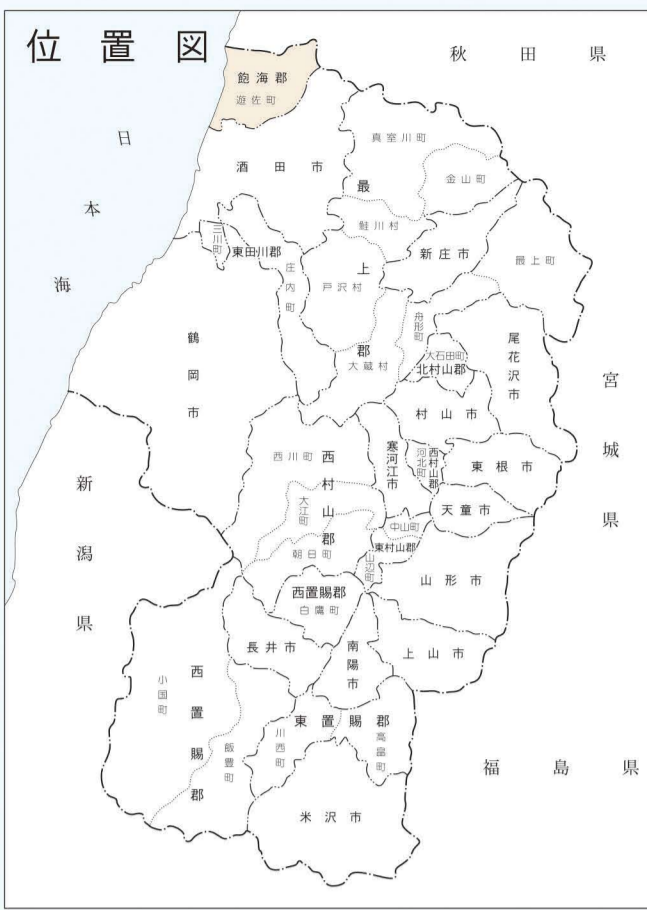


遊佐町土地利用マスタープラン図



南西部地域

北部地域

遊佐地域

藤岡地域

凡 例

- 市町村界
- 自然環境保全ゾーン
島原山の山頂から山麓にわたるゾーンの特徴は、森林に覆われていることであり、森林は、私たちが人間や動物の生活に頼る重要な機能を提供している。このゾーンの目的は、水質汚染の防止、土砂崩れ防止等の国土保全、大気浄化、レクリエーション等の目的、文化遺産の保護、生態系保全などの広域的な機能を果たし、将来にわたって森林に対する期待が高まると見込まれている。森林の持つ多様な機能を確保し、将来にわたって、将来世代にも自然環境保全ゾーンとして活用を図っていく。
- 生活環境保全ゾーン
島原の山頂から山麓にわたるゾーンの特徴は、住居や農用地を飛砂の害から守り、その結果として山頂から山麓にわたるゾーンに重要な役割を果たしている。このゾーンの目的は、住居や農用地の飛砂の害から守り、住居や農用地を守るとともに、水質汚染の防止、土砂崩れ防止等の国土保全、大気浄化、レクリエーション等の目的、文化遺産の保護、生態系保全などの広域的な機能を果たし、将来にわたって、将来世代にも自然環境保全ゾーンとして活用を図っていく。
- 高生産農業ゾーン
農業については、環境保全型農業を推進すると同時に、集落を基本として農地の集約化を進め、生産調整を含めて土地利用を図る。地域として生産調整を含めて土地利用を図るとともに、水質汚染の防止、土砂崩れ防止等の国土保全、大気浄化、レクリエーション等の目的、文化遺産の保護、生態系保全などの広域的な機能を果たし、将来にわたって、将来世代にも自然環境保全ゾーンとして活用を図っていく。
- 快適集落ゾーン
集落については、生活排水処理施設の整備や農村公園、集落など集落環境の改善に必要な施設整備を含め、集落環境の向上を図るとともに、水質汚染の防止、土砂崩れ防止等の国土保全、大気浄化、レクリエーション等の目的、文化遺産の保護、生態系保全などの広域的な機能を果たし、将来にわたって、将来世代にも自然環境保全ゾーンとして活用を図っていく。
- 多機能集積ゾーン
都市計画用途地域の有効な土地利用を促進し、農業的・工業的・商業的・公共的・文化的な空間を創出する。都市計画マスタープランの策定を促し、都市計画事業や公共施設の整備、宅地造成、企業の誘致などを進め、農村地域に活力を与える都市機能の形成を図っていく。
- 産業振興活力ゾーン
周辺の自然環境や集落地に配慮するとともに、地域に経済発展や雇用創出をもたらす工場や業務施設の誘致を都市計画に従って積極的に推進していく。
- 日本海沿岸東北自動車道建設予定ルート

